

ディボーション質問表

15日(日) 先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

16日(月) サムエル記第一 5:1~12

1. 他の神に勝る真の神。イスラエルの神を捕虜にできたと思ったペリシテ人に何が起こりましたか？ ペリシテの神はどうなりましたか(3~5節)？
2. イスラエルの神を捕虜にした町はどうなりましたか(6~12)？

17日(火) サムエル記第一 6:1~21

1. ペリシテ人の悔い改めはどのようなものですか(1~8節)？ それは神様の前で認められましたか(16節)？ この事を通して分かる神様はどのような方でしょうか？
2. 主の箱の中を見たイスラエル人は、どうなりましたか(19節)？

※主の箱の中には、十戒が刻まれた石盤とアロンの杖がおさめられています。また、主の箱の上にはあがないのふたが置かれています。このふたの上に大祭司が年に一度まふられた捧げ物の血をかけていました。それは主イエスキリストの十字架で流された血潮を象徴します。私たちは、主イエスキリストのゆえに大胆に神の聖い臨在に入ることができ、神様と顔と顔を見合わせる親しい関係を保つ事ができるのです。

主イエスキリストを通じた神との関係を軽視しては決してなりません。特にイスラエル人が捧げ物をもって礼拝を捧げた後、裁かれた事を忘れてはなりません。神様との関係において、私たちの礼拝の生活や賛美以上に十字架が最も重要なことなのです。

18日(水) サムエル記第一 7:1~17

1. サムエルはイスラエル人をどのように指導しましたか(1~4節)？
2. サムエルのリーダーシップのもと、どのような祝福がありましたか(10~14節)？
→わたしの生活で祝福の妨げとなっている偶像礼拝はないだろうか(怠惰、傲慢、特定の人、思考、感情、物質、能力、儀式等)？

19日(木) サムエル記第一 8:1~22

1. サムエルの息子たちのことが記されています。このヨエルとアビヤをどう思いますか？彼らとサムエルとの決定的な違いはどこにあると思いますか？
2. 王が立てられ、イスラエルを支配するときどんなことが起きると神は警告しましたか？リストアップして、現在の政治状況と比較してみましょう。
3. サムエルの警告にもかかわらず、イスラエルの民は激しく王を求めました。なぜだと思いますか？私たちにも同じように神の意に反し、強引に手に入れようとしているものはありませんか？

20日(金) サムエル記第一 9:1~14

1. ここでイスラエルの初代王となるサウルが登場してきます。彼の外見はとても秀でていました。この事はイスラエルの民にどんな印象を与えたと思いますか？またそのことで注意すべき点が何か思いつきますか？
2. ここで雌ろばがいなくなったことにより、サウルはサムエルのもとに導かれます。喜ばしくない事件がかえって神に近づくきっかけとなった、そんな経験はありますか？また現在何かトラブルがあるなら、どのような行動をとったらいいか祈ってみましょう。

21日(土) サムエル記第一 9:15~27

1. サムエルはサウルの来訪を予見していました。それは主が彼の耳を開き、知らせたからです。私たちにも同じような体験があるでしょうか？もしなければ、どのようにしたら体験できると思いますか？
2. サムエルはサウルに神の言葉を伝える前に食事に招きました。このことからあなたは何を連想しますか？また話の内容はわかりませんが、25節で彼らは話をしています。このような食事と会話があなたの生活にはありますか？
3. 21節のサウルの言葉をあなたはどう感じますか？士師記で多くの人口を失ったベニヤミン族であることも思い出しましょう。